2013年11月19日

各　位

会 社 名　　日本たばこ産業株式会社
代 表 者 名　代表取締役社長　小泉　光臣
（コード番号2914　東証　第一部）
問 合 せ 先　IR広報部(TEL 03-3582-3111(代表))

導出品「エルビテグラビル（JTK-303)」の欧州における新薬承認に関する導出先の発表について

この度、抗HIV薬「エルビテグラビル（一般名、当社開発番号：JTK-303)」の導出先である米国ギリアド・サイエンシズ社(以下、「ギリアド社」)が、同薬について、製品名Vitekta™として欧州医薬品庁（EMA）の承認を取得した旨発表しましたので、お知らせいたします。

エルビテグラビルは当社が創製したインテグラーゼ阻害剤です。インテグラーゼ阻害剤は、HIVが宿主細胞の染色体DNAに組み込まれる過程で働く酵素の働きを阻害することにより、HIVの増殖を阻害します。当社は、2005年3月に、ギリアド社にエルビテグラビルの日本を除く全世界における独占的開発権・商業化権を導出しています。

エルビテグラビルに先行し、エルビテグラビルを含む配合錠（エルビテグラビル 150mg、コビシスタット 150mg、エムトリシタビン 200mg、テノホビル ジソプロキシルフマル酸塩300mg）が、米国、欧州、日本等で、HIV-1感染症の患者様の治療に使用されています。本配合錠は、国内ではJTグループの鳥居薬品株式会社がスタリビルド®配合錠として、海外ではギリアド社がStribild®として、販売しています。

（注1）エルビテグラビル、コビシスタット各単剤は日本において未承認です。
（注2）「Vitekta」「Stribild」「スタリビルド」は、ギリアド社の商標または登録商標です。

以　上